

まずは、子育て世代への支援から。 [この1年間の主な取り組み]

市民の声を聴き、優先順位をもって、メリハリある施策の実行を。

①子育てしやすく住みよいまち

- 子育ての相談・支援をワンストップでできる窓口を市役所に設置
- 結婚新生活支援事業をさらに充実
- 小中学校児童生徒の給食費(令和4年度2、3学期分)を無償化
- 子ども医療費無料化の対象を18歳まで拡大(令和5年10月から)

②元気で安心して住み続けられるまち

- 市民センターにおける証明書発行業務を巡回方式により再開

③産業振興と観光の魅力向上

- 田井地区に蓄電池工場を立地するパワーX社と連携協定を締結
- 大都市圏のIT企業等を誘致するためワーケーションツアーを実施
- 観光PR誌の刊行や観光大使の委嘱など観光の情報発信を強化
- 燃料・電力価格高騰補助やペイペイのポイント還元キャンペーンを実施
- 移住定住の推進体制を強化し、地域おこし協力隊を導入

④文化を感じるまち

- 文化振興係を新設し、新市民会館(仮称)について調査を開始

⑤情報公開と行財政改革

- 市民の声を直接聞くまちかどトークや対話集会を開催(計41回)

●市長の政策進捗状況

[5段階 自己評価 ●5達成・4概ね達成・3半分達成・2少し達成・1全く未達成]

分野	項目	取組状況(令和5年7月)	自己評価
若い世代が魅力を感じる 子育てしやすく住みよいまち	●玉野医療センターの産科、小児科の充実	▶小児科の充実、出産時のタクシー助成	2
	●満1才までの在宅育児手当	▶少子化対策の中で検討中	1
	●若者の出会いの機会創出、結婚支援金	▶結婚支援金を充実	3
	●子どもの遊び場整備	▶子ども施策の中で検討中	1
	●子どもの貧困対策	▶子ども施策の中で検討中	1
	●市内どこでも平等に教育を受けられる環境整備	▶学校規模適正化の検討を開始	2
	●外国人指導助手(ALT)配置、英語教育強化	▶令和5年度から配置	4
	●玉野の住みよさPR、移住支援策強化、転入超過へ	▶移住推進体制、PRを強化	3
いつまでも安心して 住み続けられるまち	●市民センターの機能見直し	▶巡回方式でセンターで証明書発行	3
	●地域包括ケアシステムの充実	▶計画策定の中で検討	1
	●健康づくり、歯科検診などで健康寿命延伸へ	▶検診費用の一部無料化など	3
	●障害者の就労、文化活動等支援	▶イベント参加や意見聴取実施	2
	●高齢者の視点に立った地域公共交通の改善	▶シーバスのルート等見直し	2
	●地域防災、空き家利活用、買い物難民など課題解決	▶防災倉庫設置、空き家利用促進の補助	2
	●SDGsの取組強化	▶総合計画の中で施策を推進	3
	地域の活力を高める 産業振興と観光の魅力向上	●企業誘致、IT企業などのサテライトオフィス誘致	▶パワーX誘致、ワーケーション推進
●地域産業の育成支援、雇用創出		▶燃料費高騰対策の補助実施	2
●地域内で経済が循環する取組		▶マリンカードの取組支援	2
●宇野港、渋川、深山公園などの観光PR、回遊性強化		▶瀬戸芸に合わせた観光PRの強化	3
●自転車のまちづくりでサイクリングステーションなど		▶サイクリングルートやPRの検討	2
●道路整備や高松への直行航路開設の要望		▶国への要望を継続	3
●ののちゃんによるPR強化		▶イベントへの参加、海ごみPR大使	3
心豊かに暮らせる 文化を感じるまち		●子どもから大人まで楽しめる玉野芸術祭(仮称)	▶文化振興体制を強化
	●新市民会館の建設	▶情報収集、検討を開始	1
	●歴史遺産の保存、伝統文化継承	▶総合計画に記載、文化振興係を設置	2
	●気軽にスポーツできる環境整備	▶総合計画に位置づけて検討	2
市民が信頼できる 情報公開と行財政改革	●市民目線の情報公開、地域の対話集会	▶対話集会、まちかどトーク実施中	4
	●行政改革とふるさと納税で財政健全化	▶行革大綱を制定、ふるさと納税増加	3
	●女性の活躍を推進	▶女性管理職の登用	2

Profile 柴田 義朗 ●プロフィール

- | | |
|--|--|
| 昭和36年 ●玉野市築港生まれ
玉野市立築港小学校、宇野中学校、県立玉野高等学校を卒業 | 平成30年 ●福祉政策企画監
令和元年 ●保健福祉部次長
令和2年 ●岡山県立大学副理事長兼事務局長に就任
令和3年 ●玉野市長に就任 |
| 昭和59年 ●中央大学法学部卒業、岡山県庁に入庁
総務学事課総括参事、中山間・地域振興課長、子ども未来課長等を歴任 | |



柴田よしろう後援会事務所

〒706-0002
玉野市築港2丁目1番11号 ダテビル 3F
Tel&Fax 0863-31-0303



■SNS発信中!

●後援会公式サイト [柴田よしろう 玉野](#) 検索

討議資料 令和5年10月発行

玉野、再始動。

「誰もが行ってみたい、住み続けたいまち」を目指して。

お陰様で玉野市長に就任して2年となりました。この間の皆様の温かい励ましやご支援に心より感謝申し上げます。

コロナ禍からの回復が進む一方で、少子・高齢化の更なる進行や物価高騰、人手不足など、地方を取り巻く環境は厳しさを増しています。

私は「玉野、再始動。」を掲げ、希望をもって住み続けられる元気な玉野市にしたいという思いで市政の諸課題に向き合ってきました。中でも若い世代のために、結婚新生活の支援や、子育て相談・支援をワンストップで行う窓口の設置、子ども医療費無料化の18歳までの拡大、ALT(外国人指導助手)の配置などを行いました。さらに企業誘致や観光PRにも力を入れ、少しずつ希望も見えてきたと感じています。

また、市民との対話集会やまちかどトークにおいて、市民の皆様から様々なご意見やご要望をお聞きしたり、中・高校生からも活気がある玉野にするための提案をいただいたりしました。こうした様々な立場の皆様からの声や思いを受け止め、ふるさと玉野が持続可能なまちとして「誰もが行ってみたい、住み続けたいまち」となるよう、これからも力を尽くす所存です。

どうぞ引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

玉野市長 柴田 義朗



柴田よしろう

柴田よしろう後援会 会報

Vol.2 [2023 秋]



<https://shibata-yoshiro.com>



R4

10/7 ● たまの未来会議 (中央公民館)
新総合計画の策定にあたり若者たちが話し合い、提言しました。

10/15 ● 地域人づくり大学 (産業振興ビル)
「玉野のお宝さかし」をテーマに受講生に講話しました。

10/28 ● 災害時搬送活動協力協定書締結
おかもや笑顔プロジェクトと災害時搬送活動の協定を締結しました。

11/1 ● 県内一斉「おはよう・おかえり」県民運動(田井小学校)
伊原木知事とともにあいさつ運動を行いました。

11/3 ● 文化スポーツ顕彰表彰式 (中央公民館)
文化やスポーツの功労者を表彰しました。

11/16 ● 中央大学総合政策学部で講義
母校の中央大学で地方自治体の課題について講義しました。

12/4 ● 夢のいきもの大募集表彰式 (メルカ)
市内在住のイラストレータ、内尾和正さんのご協力により優秀作を発表、表彰しました。



12/10 ● みんなのUNOフェス (宇野小学校)
宇野地区コミュニティに呼ばれてトランペットを吹きました。



12/19 ● パワーX社と包括連携協定を締結
同社伊藤社長と雇用や観光振興、脱炭素等について協定を締結しました。



R5

1/8 ● 二十歳の式 (マリンホテル)
二十歳になった若者たちを祝い、励ました。



1/23 ● OHKなんしょん?出演 (ミルン)
OHKの情報番組に出演し、玉野市をPRしました。



1/29 ● 晴れの国岡山駅伝激励 (百間川河川敷)
玉野市代表チームをスタート前に激励しました。



2/11 ● 高校生から「市長への提言」発表
高校生がまとめた提言の発表を聞き、感想を述べました。



2/17 ● 玉野市女性団体連絡協議会まちかどトーク (中央公民館)
市内の女性団体の方々に市政の課題や取組みについて話しました。



2/20 ● 自衛隊入隊・入校者激励会
市内から自衛隊に入隊、防衛大学校に入校する生徒を激励しました。



3/12 ● 西行まつり (渋川カブロー浜茶屋)
市出身の絵巻作家、正子公也さんによる西行法師の肖像画が披露されました。



3/17 ● 三井生協ベビーボックス発表
生協との協定に基づき新生児にベビー用品を贈ることになりました。



3/29 ● 観光大使委嘱式 (玉野競輪場)
玉野が大好きな尼神インターの渚さんに観光大使を委嘱しました。



4/2 ● まちかどトーク (藤井ふらっとサロン)
まちかどトークを行いました。藤井の皆さんに市の取組について話をしました。



4/16 ● 玉野市弓道フェスティバル (市弓道場)
市民と一緒に弓道を見学し、体験しました。



4/21 ● クルーズ船歓迎式 (宇野港)
初入港となるヘリテージ・アドベンチャーを歓迎しました。

ふるさと玉野のため、精力的に、幅広い活動を。

初当選から2年、2年目の歩みをご紹介します。今後も初心を忘れず、前進してまいります。



玉野、再始動。
TAMANO Sai-Shido.

●市の財政は改善してきましたが、現在、新病院の建設や本庁舎建替えなどの大型事業が重なり、将来の負担は増えます。一方で新市民会館など、市民が夢や希望を持ち心豊かに暮らすための事業はまちづくりに不可欠だと考えますので、将来の財政見通しも立てながら前向きに取り組んでまいります。



Shibata Yoshio



5/12 ● 瀬戸内・海沿ネットワーク推進協議会 (大分県佐伯市)
瀬戸内海沿岸の市町が連携した観光振興の取組に参加しました。



5/20 ● 築港子ども学級 (築港小学校)
小学生と話をし、トランペットを披露しました。



5/23 ● まちかどトーク (中央公民館)
寿学級で市政の課題等について話をしました。



6/5 ● 市町村広域災害ネットワーク首長会議 (東京都)
災害時に相互に支援する全国各地の首長と交流しました。



6/25 ● 東海岡山県人会総会 (名古屋市)
東海岡山県人会で玉野市をPRし、市ゆかりの方々と交流しました。



6/30 ● 対話集会 (東見市民センター)
東見地区の幅広い世代の市民の皆さんの意見を聴きました。



7/6 ● 対話集会 (和田市民センター)
和田地区の子育て世代の方々から様々な意見を伺いました。



7/8 ● 玉野市協働のまちづくりフォローアップ (すこやかセンター)
協働のまちづくり実施団体の活動報告を聞き、感想を述べました。



7/13 ● まちかどトーク (玉原市民センター)
玉原ユートピア学級の皆さんに市の取組について話しました。



7/14 ● 九江市訪問団歓迎
友好都市の中国・九江市訪問団を迎え、市内を案内しました。



7/15 ● 浜海祭 (海洋博物館)
玉野市の観光PRのため、歌とトランペットを披露しました。

熱烈歓迎